



さとうきび生産費統計調査票

(個別経営体用)

「農業簿記 11 (ソリマチ)」を活用した調査票

記入マニュアル

農林水産省

大臣官房統計部
経営・構造統計課

農林水産省

目 次

はじめに

「農業簿記 1 1」での初期設定・・・・・・・・・・ 1

部門や補助科目の設定、補助科目一覧表・・・・・・・・ 2、3

調査票の記入

1：経営の概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4、5

2：生産物の販売等の状況・・・・・・・・・・・・ 6～9

3：さとうきびの生産のために使用した資材等・・・・ 10～19

4：物件税及び公課諸負担・・・・・・・・・・・・ 20、21

5：土地改良及び水利費・・・・・・・・・・・・ 22、23

6：借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子・・・・ 24、25

7：建物及び構築物（土地改良施設を含む。）

の所有状況・・・・・・・・・・ 26、27

8：自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況・・・・ 28、29

9：農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況・・・・ 30、31

10：農具の購入費等・・・・・・・・・・・・・・・・ 32、33

11：土地の面積及び地代・・・・・・・・・・・・ 34～37

12：作業別労働時間・・・・・・・・・・・・・・・・ 38、39

＜記入上の注意事項＞

1. 調査項目欄については、右詰で記入してください。
2. 記入に際しては、黒の鉛筆またはシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。
3. 回答もれや回答誤りがないか、最後にもう一度ご確認ください。

※ 数字は枠からはみ出さないよう、楷書でていねいに記入してください。
※ 調査項目の具体的な説明については「調査票の記入の仕方」を参照してください。

はじめに

「農業簿記 1 1」での初期設定

農業簿記のデータを用いて、さとうきび生産費の調査票を記入する場合、事前に畑作部門を設定しておくほか、調査項目を農業簿記に設定しておく必要があります。

なお、麦しか生産していない場合は部門の設定は必要ありません。

（取引事項が発生した時点で、設定することも可能です。）

畑作部門の設定は、一番最初の起動時に、案内に沿って進めていくことで、設定されます。後から設定する場合は、以下の手順で行います。

- 1 メニュー画面
- 2 初期を選択
- 3 基本を選択
- 4 部門設定を選択

（詳細は、農業簿記「導入マニュアル」を参照してください。）

また、さとうきび生産費用の調査項目を設定する場合は、補助科目機能を利用し、勘定科目の内訳を作成します。

例えば、農業費の内訳として、除草剤、殺虫剤、殺菌剤を設定する必要があります。

（3頁に一覧表があります。）

以下の手順にて、さとうきび生産費用の調査項目を設定してください。

- 1 メニュー画面
- 2 初期を選択
- 3 基本を選択
- 4 勘定科目設定を選択
- 5 補助科目設定のボタンが表示されるので、クリックして、分類（売上、経費、負債等）別に、設定します。

＜記入上の注意事項＞

1. 「農業簿記 1 1」で、把握できない項目については、「記入の仕方」を参考にして、調査票に直接ご記入ください。
2. また、記入内容について、職員や専門調査員から照会等させていただく場合がございますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

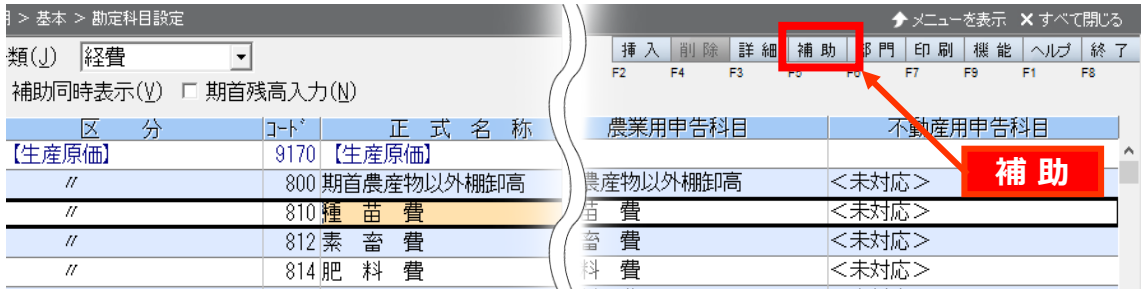
畑作部門の設定

- 複数の品目を生産・販売している場合は、「畑作部門」を事前に設定します。以下の図は
- ソリマチ「農業簿記11」の起動画面「ダイレクトメニュー」です。
- ここから、横【初期】⇒縦【基本】⇒メニュー【部門設定】と進みます。

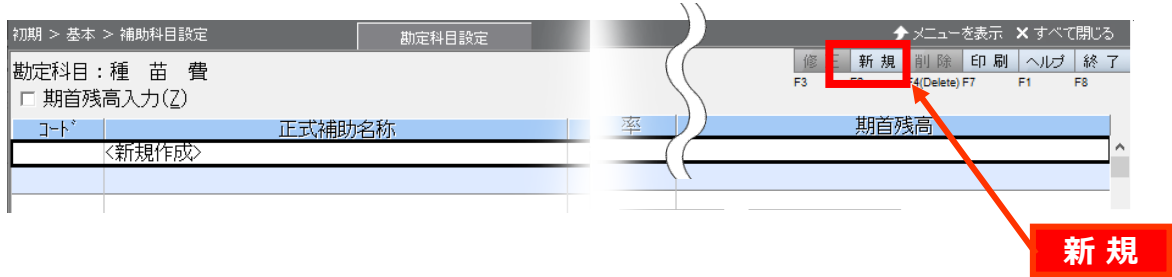


補助科目の設定

ダイレクトメニューで【初期】⇒【基本】⇒【勘定科目設定】と進みます。
補助科目を追加したい勘定科目を選択し、上部タブメニューの【補助】を選択



「補助科目設定」画面から【新規】⇒入力フォームが表示されるので【正式補助名称】の
記入と【税率】の設定を行い【設定】ボタンを押すと登録されます。



さとうきび生産費における補助科目（設定例）

損益計算書（勘定科目）⇒《経常損益の部》

【売上高】売上高		【販売費一般管理費】	
売上高	さとうきびに係る収入 さとうきび その他	賃借料	薬剤散布共同負担金 共同施設負担金 農機具借料 その他
【生産原価】期首農産物以外棚卸高		地支払	さとうきび（K団地） さとうきび（L団地）
種子		肥料費	窒素質肥料 りん酸質肥料 カリ質肥料 けい酸質肥料 炭酸カルシウム 複合肥料 土壌改良資材 たい肥・きゅう肥 その他
作業委託料	航空防除費 賃耕料 は種・定植料 収穫請負わせ賃 乾燥調製料 その他	土地改良水利費	ほ場整備事業維持負担 ほ場整備事業償還金 農地開発事業 かんがい排水事業 農道整備事業 水利組合費 揚水ポンプ組合費 その他
農薬費	殺虫剤 殺菌剤 殺虫殺菌剤 除草剤 その他	雇人費	男雇用 女雇用
動力光熱費	重油 軽油 灯油 ガソリン 潤滑油 混合油 電力料 その他	修繕費	建物修繕費 農具修繕費 車修繕費
【営業外損益の部】		【営業外収益】制度受取金	
【営業外収益】制度受取金		受取金	農業共済
【負債の部】		流動負債	買掛金 短期借入金
【負債の部】		固定負債	長期借入金 △△資金（トラクター用）
【販売費一般管理費】		租税公課	共同施設税 軽・自動車税 自動車重量税 自賠責保険 集落協議会費 農業協同組合費 農事実行組合費 農業共済組合賦課金

※ 上記以外でも普段使用しているものがあれば、随時追加しておいてください。

【1】経営の概況

- 1 経営耕地
- 2 世帯員数と農業就業者数等
- 3 認定農業者の状況
- 4 直近5か年の10a 当たり収量
- 5 さとうきびの品種別収穫面積
- 6 さとうきびの栽培型別収穫面積

調査票 P3,4

「経営の概況」1～6項

左記6項目に関しては、「農業簿記11」では対応しておりません。
さとうきび生産費統計調査票「調査票の記入の仕方」を参照しご記入願います。

制度受取金等の状況

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。
合計残高試算表 ⇒ 集計範囲：決算 ⇒ 部門：畑作部 ⇒ 表示タイプ「補助表示」にチェック
を入れて、損益計算書を選択し印刷します。
事前に、「農業共済」、「共済 受取金」の補助科目を設定しておきます。

ここでは、印刷した試算表の「残高」を見て、調査票に記入していくことを前提とします。
また、わかりやすいよう補助科目は赤字にしています。
(以下、同様です。なお、実際に印刷されたものは黒字です。)

7 農業共済金の状況

区 分	掛 金 (円)					受 取 金 (円)				
		万	千	百	十		万	千	百	十
農 業 共 済	5	4	0	3	1	0	1	9	3	7

損益計算書

全部門

勘定科目	繰 越	借方金額	貸方金額	残 高	構成比 (%)
《経常損益の部》					
[営業損益の部]					
【販売費一般管理費】					
共済 掛金					
農業共済				540,310	
[営業外損益の部]					
【営業外収益】					
共済 受取金				193,710	

【2】生産物の販売等の状況

調査票 P4

1 さとうきびの用途別の販売状況等

区 分		内 容 例 示	数 量 (出 荷 量) (kg)	金 額 (円)	取 引 糖 度 (%)
販 売 用 (予 定 を 含 む 。)	計		218200	5107000	12.0
					.
					.
					.
					.
					.
					.
					.
					.
					.
					.
					.
					.
					.
					.
自 家 用	苗 用	製糖工場へ出荷した（予定を含む。）もの及び同等の品質を有するもの			
	そ の 他	苗用に仕向けた（予定を含む。）もの	7600		

販売用（予定を含む。）の記入

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。
合計残高試算表の決算・畑作部門・損益計算書を印刷します。

この事例では、売上高の補助科目として「さとうきび」等を設定しました。

損益計算書		畑作部門			
勘定科目	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比 (%)
《経常損益の部》					
[営業損益の部]					
【売上高】					
さとうきびに係る収入				5,107,000	
さとうきび				5,107,000	

販売用及び、自家用の数量の記入

「農業簿記11」では対応しておりません。
さとうきび生産費統計調査票「調査票の記入の仕方」を参照しご記入願います。

【2】生産物の販売等の状況（続き）

調査票 P5

2 梢頭部等の状況

区 分	内 容 例 示	数 量 (kg)	金 額 (円)
販 売 用	販売した（予定を含む。）もの	万 千 百 十	万 千 百 十
自 家 用	自家用に仕向けた（予定を含む。）もの	3 1 2 0 0	

自家用の記入

「農業簿記 1 1」では対応しておりません。
さとうきび生産費統計調査票 「調査票の記入の仕方」を参照しご記入願います。